

ひげ

お正月レポート

2013.2.23a

札幌たのしい授業研究サークル用レポート

丸山秀一（仮説実験授業研究会・北海道）



【質問】

あなたのまわりでひげを生やしている人はいますか。ひげを生やすのは、良いことなのでしょうか。それとも、悪いこと？ 個人の勝手？ あなたはどう思いますか。ひげに関しての事件なども知っている人がいたら出し合いましょう。

次のニュースについてはどう思いますか。どうして監督はひげを禁止したのでしょうか。

WBC 出場選手は髭を剃れ

WBC（ワールド・ベースボール・クラシック）日本代表の山本監督は「代表らしい身だしなみがある」として茶髪やひげを禁止しました。そこでひげがトレードマークの野球選手たちも、続々ひげを剃っています。また監督は、移動の際のジーパンやサンダルも禁止しているという。

サンケイスポーツ

■ひげはダメ？

プロ野球選手にはひげを蓄えている選手が少なからずいます。ひげを自分のトレードマークにしているのでしょうか。しかし、どうして、WBC にひげ面では参加できないのでしょうか。

「ひげを生やすかどうか」がどうしてもよいことであるなら、このようなことはニュースにはならないでしょう。プロ野球だけに限ってみても、以下のようなニュースが最近ありました。

ヤクルト・畠山が浦添キャンプ直前の 30 日に選手宿舎で「断髭式」を行う。昨年 11 月に元ヤクルト監督の野村克也氏から「ひげをそれ」と苦言を呈された主砲は、埼玉県戸田市内のグラウンドで自主トレを公開。「キャンプ前にそります」との宣言に、改修中の球場の視察に訪れた衣笠剛球団社長も「私もできることはやりたい」と自ら畠山のひげをそる可能性も示唆した。

ロッテ・伊東勤新監督（50）の「ヒゲ禁止令」に西武 OB から「あんたが言うな」と静かな抗議が起きている。1 日から千葉県鴨川市で始まった秋季キャンプのミーティングで、伊東監督は「容姿ではなくプレーで目立つべき。一人の社会人としてヒゲや茶髪は良くない」とナインに注文した。

しかし、西武監督時代はあごに熊のようなヒゲを蓄えていたのが、何を隠そう



伊東監督だったのだ。そして、楽天・野村監督に、「おい、なんやそのヒゲ、どこのゴロツキかと思ったわ」と怒られていたのである。

「東京スポーツ」

監督就任時に「茶髪・ヒゲ禁止令」を発令したのも、横浜ベイスターズの尾花高夫さん、オリックスバッファローズの岡田彰布さん、千葉ロッテマリーンズの西村徳文さんと少なくないようです。もっとも、ジャイアンツの選手は、ひげを蓄えることを監督に関係なく禁止されています。

【問題】

どうしてジャイアンツでは、ひげがダメなのでしょう。その答えを知る前に、米国大リーグを考えてみましょう。大リーグでも、ひげは好ましくないとされているのでしょうか。

予想

- ア ひげは概ね禁止されている
- イ 球団によってまちまち
- ウ 特に禁止されていない

答えを小笠原さんに聞いてみましょう。

プロサッカーでは、どうでしょうか。

■自由の国

米国は個人主義ですから、ひげは自由のように思えます。実際、ひげを生やしている大リーガーはたくさんいます。しかし、ヤンキースだけは、長髪やひげを禁止しています。だから、マリナーズ時代にひげを生やしていたイチロー選手もヤンキースに入るときには、ひげを剃りました。

では、ジャイアンツやヤンキースがひげを禁じている理由は何でしょうか。ヤンキースは「紳士たれ」を信念とし、ひげ（整えられた口ひげは可）禁止を規定にしているようです。ジャイアンツの場合も「紳士たれ」なのですが、他球団から移籍してきた選手がひげを生やしていた場合のみ、勝利に貢献することを条件にヒゲを生やすことを許可する場合があります。

プロサッカーでは、あまりこういうことを聞きません。世界大会でも、カラフルな髪の手やひげをはやした選手がたくさん出ています。

では、アマチュアスポーツではどうでしょうか。むしろ「ひげ禁止」の規定は、アマチュアスポーツ団体の方に多いのではないのでしょうか。高校野球などでは、「スポーツマンシップに反する」ということで、長髪やひげ禁止などの厳しい規定があります。

武道では、ひげ禁止の規定はないようですが、柔道では、日本代表となるとひげ禁止令が出されることがあるようです。

新年のテーマは「醒新一到（せいしんいっとう）」。男子柔道の全日本合宿が5日、東京・北区の味の素ナショナルトレーニングセンターで公開された。昨秋の就任以来、16年五輪に向けてのテーマに「総合力」を掲げていた井上康生監督（34）は「今年に関してのテーマは『醒新一到』です」と明言。集中し

て事をなせば困難も成就できるという『『精神一到』何事か成らざらん』の、いわば造語で年末年始に決めた。

ロンドン五輪惨敗も「選手の能力が低いわけではない。選手の潜在能力を引き出し、新しいものを取り入れ困難に立ち向かいながら成功に向けて努力する、ということ」と同監督。12日からスペインで講習会が開かれる新ルール問題など、困難や課題は山積だ。そんな中、重量級の上川を荒療治で2月の欧州遠征から外しスーツ着用、ひげやもみ上げ禁止など改革に着手。覚醒なるか康生ジャパンに注目だ。

(日刊スポーツ)

【問題】

ひげの有無は、スポーツだけでなく、職場でも問題になるようです。1977年タクシー乗務員のひげが裁判で争われることになりました。そのタクシー会社では、乗務員勤務要領に『ひげを剃ること』という規定があり、乗客から「ひげが見苦しい」との苦情もあったため、その乗務員にひげを剃るよう求めたが、乗務員は拒否したため、解雇を申し渡しました。そこで、乗務員が会社を訴えたわけです。

では、この裁判の結果はどうだったのでしょうか。

予想

- ア 会社勝訴
- イ 乗務員勝訴
- ウ なんともいえない

■勝訴

裁判は3年半続き、裁判所は次のように判断して和解を勧めました。

従業員は、労働契約を締結して企業に雇用されることに伴い、労働契約に定められた労働条件を遵守し、その義務を履行することは当然である。従って、企業が、企業経営の必要上から容姿、口ひげ、服装、頭髪等に関して合理的な規律を定めた場合<中略>、右規律は、労働条件の一となり、社会的・一般的に是認されるべき口ひげ、服装、頭髪等も労働契約上の規制を受け、従業員は、これに添った労務提供義務を負うこととなる。

「ヒゲをそること」とは、第一義的には右趣旨に反する不快感を伴う「無精ひげ」とか「異様、奇異なひげ」を指しているものと解するのが相当である。

そして、「会社は元乗務員に和解金と退職金を支払う」という条件で和解しました。これは、実質的に乗務員側の勝訴でした。

ここで争われたのは、乗務員の口ひげの是非でしたが、裁判所は「無精や、奇異でなければ禁止には相当しない」と判断したのです。

1997年には、髪の色についての判決がありました。髪を黄色く染めた労働者が、会社から「髪の色を戻して、始末書を提出せよ」と求められました。彼は、髪の色を白髪染めで戻したものの、会社は「まだ茶色い部分が残っており、始末書も提出していない」として解雇を通達しました。判決は以下の通りでした。

労働者の髪の色・型、容姿、服装などといった人の人格や自

由に関する事柄について、企業が企業秩序の維持を名目に労働者の自由を制限しようとする場合、その制限行為は無制限に許されるものではなく、企業の円滑な運営上必要かつ合理的な範囲にとどまるものというべく、具体的な制限行為の内容は、制限の必要性、合理性、手段方法としての相当性を欠くことのないよう特段の配慮が要請されるものと解するのが相当である。つまり「解雇は無効」と判断されたのです。

【問題】

2010 年、「ひげを理由に人事評価をマイナスにされ、給与を減らされたのは人権侵害」として、郵政事業会社を訴えていた裁判の判決が出ました。その内容はどうだったのでしょうか。

予想

- ア 原告勝利
- イ 被告勝利
- ウ そのほか

■身だしなみ基準

【身だしなみ基準】別表

	身だしなみ基準 1	身だしなみ基準 2
服装	・服装は清潔に保つ。 ・ユニフォームは正しく着用する。	
胸章	・胸章は、常にきちんと見えるように、決められた位置に正しく着用する。	
髪型	・髪は清潔に保つ。 ・清潔感のある髪型を心掛け、奇抜な髪型は避ける。 ・表情が隠れないようにする。 <男性> ・長髪は避ける。 <女性> ・長い髪はまとめる。	
髪色	・不自然な色の染髪や脱色（金髪や過度の茶髪等）は避ける。	・染髪や脱色をする場合は自然なダークブラウンまでの色にする（日本ヘアカラー協会のレベルスケール7号程度が目安）。
化粧	・化粧は濃すぎず健康的な印象を与えるようにする。 ・香水やオーデコロンは強すぎないようにする。	
爪	・爪は清潔に保ち、適度な長さに切る。 ・派手な色のマニキュアやネイルアートは避ける。	・マニキュアは自然な色（薄いピンク・肌色・透明）にする。
ひげ	・ひげは好ましくない。 ・きちんと剃る。	・ひげは不可とする。
装身具	<男性> ・ピアス・イヤリング、ブレスレットの着用は避ける。 ・ネックレス、指輪は華美なもの避ける。 <女性> ・ピアス・イヤリング、ネックレス、指輪は華美なもの避ける。 ・ブレスレットの着用は避ける。	<男性> ・指輪は、結婚指輪などシンプルなもの1個のみ着用可とする。 ・その他の装身具は不可とする。 <女性> ・指輪は、結婚指輪などシンプルなもの1個のみ着用可とする。 ・ピアス・イヤリング、ネックレスは目立たないものとする。 ・ブレスレット、その他の装身具は不可とする。
靴下 ストッキング	・原色や派手な色、柄のものを避け、服装に合ったものを着用する。	<男性> ・黒、紺、グレー系またはこれに準じた色のものにする。 <女性> ・網タイツ、派手な柄・レースのストッキングは不可とする。
靴	・靴はいつも手入れし、清潔に保つ。 ・色、柄、装飾が派手なものを避け、服装に合ったものを着用する。 ・ヒールが高すぎたり、細すぎるものは避ける。 ・スリッパ、サンダル類、ロングブーツは不可とする。	・シンプルなデザインのものとし、柄物は不可とする。 ・革靴の場合は、黒、茶またはこれに準じた色のものにする。

※「身だしなみ基準 2」は、「身だしなみ基準 1」の内容を全て満たした上で、目指すものとします。※空欄部分は「身だしなみ基準 1」の内容と同じものとします。

貯金局の事務を 35 年間続けていたその職員は、郵政合理化により、2005 年、希望していない転勤を命じられ、郵便局で勤務することになりました。彼は、それまでの長髪、口ひげの姿で勤務しようとしたが、郵便局の「〈身だしなみ基準〉に抵触する」として、髪とひげを切るように求められました。しかし、彼はそれを拒否し続けたため、「窓口業務が不可能」と判断されて、低い人事評価をつけられたのです。

裁判所の判断は、「長髪やひげの不可の基準は、〈顧客に不快感を与えるようなひげ及び長髪は不可とする〉との内容に限定して適用されるべきものであり、原告には該当しない」であり、差額の給与と慰謝料 37 万円の支払いを被告に命じました。

【問題】

この裁判は、郵便局側が控訴しました。では、高裁の判断はどうだったのでしょうか。

予想

- ア 原告勝利
- イ 被告勝利
- ウ そのほか

■控訴審

判決は、「顧客が長髪やひげについて一律に不快に感じると認める証拠はない。長髪とひげは基本的に個人的自由で、全面禁止する合理性は認められない。(人事評価によって) 制約するのは裁量の範囲を逸脱している」というもので、控訴を棄却し、カットされた手当分を上乗せして賠償額を 57 万円としました。

これらの裁判から、判例は、「無精ひげや奇抜なひげはだめだが、整えられたひげは個人の自由」という判断のようです。

このような判例があるため、職員がひげを生やすのを気に入らない管理職がいても、表立ってはひげを剃らせるのは難しいのが現状のようです。

しかし、この裁判結果について、ネット上には非難の声がたくさん上がりました。それらは、「ひげは、社会人としての資質に欠ける」「ひげを生やしたいなら、ひげが許される仕事を選ぶべき」「勤務している会社を訴えるとは、とんでもない」などというものでした。あなたは、どの意見に賛成ですか。

【問題】

郵便局職員の例でも、会社側は「内勤ならいいが、接客のある職場ではひげは不可」という判断をしているようです。それなら、厳しい規則で知られるディズニーランドで接客する職員はどうでしょうか。彼らはひげが禁止されているのでしょうか。

米国と日本では違うのでしょうか。

米国（ ）, 日本（ ）

予想

- ア 禁止されている
- イ 禁止されていない
- ウ なんともいえない

■日米

1950年代に米国でディズニーランドが開園して以来、ディズニーは、接客にあたる職員のひげは禁止されていました。それが、2000年になって、口ひげのみが許可され、2012年からは、あごひげも許可になりました。

しかし、日本のディズニーランドでは、現在もひげを生やすことは一切認められていません。そして、ひげ以外にも、細かい規則がたくさんあります。

お辞儀をしたときや、風が吹いたときなどでも、髪で顔が隠れないように整えておきます。



ふさわしい例



以下のような髪型は、
帽子の中に隠すことも認められていません



無造作に束ねた
スタイル



前髪が顔に垂れ
下がっているス
タイル



高い位置にまと
めたスタイル



前髪が目にかか
るスタイル



ほつれ毛を垂ら
したスタイル



髪の毛でネーム
タグ(名札)が隠
れてしまうス
タイル

【問題】

ひげ禁止のヤンキースでも、口ひげだけが許可でした。米ディズニーでも、初めて許可されたのが口ひげでした。どうも、ひげの中でも口ひげは、特に諸外国で違う扱いを受けているようです。

そういえば、ひげを漢字にすると、髭・鬚・髯と3種類の漢字があります。これは、みんな同じ意味なのでしょうか。実は、これらの漢字を作った中国では、ひげを、生える場所によって、くちひげ(=髭)、あごひげ(=鬚)、ほおひげ(=髯)と漢字を変えて使っているのです。ひげは、生える場所によって意味に違いがあるものだったことがわかります。

では、英語ではどうでしょうか。実は、漢字と同じで、ひげを3種類に分けて使っています。あごひげは、a beard。口ひげは、a mustache。ほおひげは whiskers といいます。

では、中国語や英語には、日本語の「ひげ」のように「ひげ一般」を表す言葉はないのでしょうか。

予想

ア ある

イ ない

ウ なんともいえない

■ ひげ

どうも「ひげ一般」を表す言葉は、日本語にしかないようです。つまり、日本語では、基本的には、ひげを区別していないのです。逆に言うと、「どんなひげであれ、ひげはひげ」ということなので、ひげへの反応も大きくなるのでしょうか。そういえば、日本人にはひげを生やしている人が欧米人などと比較して少ないのです。これは文化や歴史の違いでしょうか。



中国は儒教の国であり、そこでは「老」というのが尊敬語です。だから、尊敬されるべき大人の人物は、みんな豊かなひげを生やしていました。三国志の武将の関羽は見事なあごひげのため「美髯公」と呼ばれ（写真は京劇での関羽）、孔子や歴代の皇帝も、みな長いひげを蓄えた姿で描かれています。

また、中国では、宦官は男性器を失っているため、男性ホルモンの影響を受けるひげが生えることはありません。だから、「宦官ではない」ということを強調するためにもひげは有効だったと思われます。

逆に言うと、こうした社会では、若輩者が立派なひげを蓄えることは、年長者に対して失礼とも見なされるわけです。

では、儒教が日本に入ってきたとき、日本人もひげを生やすのが流行ったのでしょうか。いや、そもそも、日本人には、もともと

とひげを生やす文化があったのでしょうか。

【問題】

原始時代の日本人は、ひげをどう思っていたのでしょうか。

予想

ア なるべく伸ばそうとしていた

イ なるべくそろうとしていた

ウ どちらでもない

髪の色

髪は肌、瞳、眉とバランスのとれた色とします。髪を染める場合は、全体の調子を乱す極端な色（明るすぎる茶色など）、ムラのある不揃いな色にすることなく、自然な仕上がりにしましょう。

ドライヤーや日焼けなどで髪が傷んでムラになっている場合も同様に手入れしてください。

○ レベル5 ○ レベル6 × レベル7 × レベル8



※このレベル表示は、日本ヘアーカラー協会が示すレベルスケール（明るさの基準）を参考にしたものです。

※画面の色は、実際の製品の色と若干異なる場合があります。

規定の範囲内の色であっても、染めた髪と地毛の色がムラになっているのものは認められません。髪の根元の色と毛先の色が異なることがないよう、統一したムラのない自然な色を常に保ちましょう。



■原始時代

原始時代の日本人の遺跡からは、ひげを切るのに使ったと思われる石器がたくさん発見されています。おそらく、ひげがあると不衛生で、食事の際にも邪魔なため、石器や貝殻などで切ろうとしていたのだと考えられています。

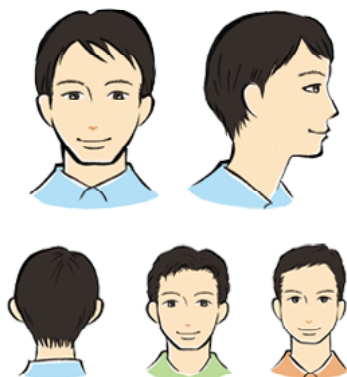
自然にしておく、男性はひげが生えるのですから、ひげが生えていない大人の男性というのは、「ちゃんと手入れをしている」ということになり、一種のステータスシンボルになっていったとも予想できます。実際、壁画などとして描かれた成人男性は、ひげのない姿で描かれているのです。「ひげは成長したということで、寿命の短い時代では死を連想させるから嫌われた」という考えもあります。

👤 男性キャスト

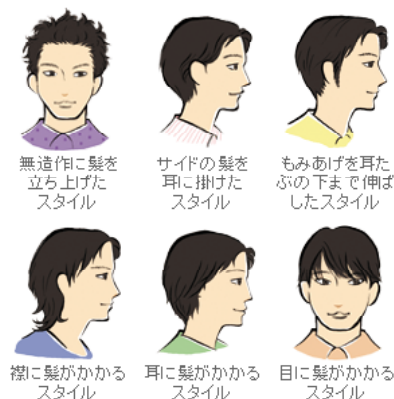
相手から目が見えなくなることがないように前髪は目にかからない長さとしします。

サイドの髪は耳にかからないようにします。バックの髪はシャツの襟にかからないようにします。

🟪 ふさわしい例



✕ 以下のような髪型は、 帽子の中に隠すことも認められていません



【問題】

では、一般の人々もひげをそるようになったのは、なにがきっかけだったのでしょうか。

予想

- ア 儒教伝来
- イ 仏教伝来
- ウ 統一王朝の成立
- エ 律令制の完成
- オ そのほか

■朱子学

儒教は600年代には日本に伝来したと考えられています。しかし、日本は科举制度を取り入れなかったためか、儒教の価値観が定着せず、仏教の伝来と興隆により、儒教は忘れ去られていきました。つまり、儒教的な価値観による「ひげ」は、日本には定着しなかったのです。

仏教は、儒教を駆逐しただけでなく、剃髪に使うカミソリという道具ももたらしめました。カミソリの導入で、ひげ剃りが完璧にできるようになったのです。もちろん、カミソリも一般の人たちには手に入らなかったでしょうから、「高貴な人はひげを剃っている」という状態だったのでしょう。カミソリが手に入らない庶民は、小刀を使うか、もっぱらひげを抜いていたようです。

もっとも、その後、儒教は、「上下の身分を説く朱子学」として、後醍醐天皇や楠木正成に信奉されました。そして、江戸時代になると、林羅山により、「朱子学は武家政治の基礎理念」とされ、松平定信は、朱子学以外の学問を禁止しました。しかし、皮肉なことに、朱子学の考えは、「尊王論」となり、明治維新へと繋がっていったのです。

明治以降も、朱子学は教育勅語として採用され、二・二六事件や満州事変にも影響を与えたといわれています。

【問題】

このように仏教伝来がひげを剃ることに繋がったのですが，聖徳太子（574-622）の肖像は，ひげを蓄えた姿で描かれています。

なぜ「仏教を尊びなさい」と言った聖徳太子はひげを生やしていたのでしょうか。

予想

- ア 反抗精神のため
- イ 年寄りに見せるため
- ウ そのほかの理由



■十七条の憲法

聖徳太子が作ったとされる「十七条の憲法」には、「あつく三宝（＝仏教）を信奉しなさい。3つの宝とは仏・法理・僧侶のことである。それは生命ある者の最後のよりどころであり、すべての国の究極の規範である。どんな世の中でも、いかなる人でも、この法理をとうとばないことがあろうか。人ではなはだしく悪い者は少ない。よく教えるならば正道にしたがうものだ。ただ、それには仏の教えに依拠しなければ、何によってまがった心をただせるだろうか」

とあります。彼は、仏教を導入することで、中央集権国家の確立に努めたのです。しかし、彼が取り入れたかったのは、仏教だけではなく。



彼は、隣の大国であった隋に対して、遣隋使を派遣し、その優れた文化を取り入れようとしたのです。

先に述べたように、中国は儒教の国ですから、皇帝（絵は煬帝）や、偉い人たちはみんな豊かなひげを蓄えています。そこで、日本もそれに倣うことにしたのでしょう。

そのひげの風習は、「三国志」の関羽などを手本に、特に武官において、ひげ＝「力の象徴」と見なされるように



なっていたのです。そして、それは、新しい貴族階級としての武士に受け継がれていきました。「源平合戦」の絵図では、武士がひげを蓄えている様子が描か



れています。初の征夷大將軍である源頼朝にも、ひげが描かれています。

実際的にも、あごひげは、兜の緒を締めるときに都合が良いので好まれたようです。そして、武士の間では、「ひげは武士として当然」というようになっていきました。そして、豊臣秀吉のようなひげの薄い武將は、つけひ

げでひげがあるように装っていたのです。

これには、1200年代に儒教が朱子学として導入され、次第に武家政治の基礎理念とされていったことも関係しているのかも知れ

ません。

【問題】

戦国の世が終わり、江戸時代になったとき、ひげの風習はどうなったでしょうか。

予想

- ア 武士だけでなく庶民にも流行した
- イ 武士にひげの習慣がなくなっていった
- ウ そのほか





■江戸時代

江戸時代に入ると、庶民にもひげを生やすのが流行りました。ひげの薄いものには、つけひげや墨で書くこともあったようです。

徳川家康は「日本を統一した」とは言え、その実態は、各地の大名による連邦国家のようなものでした。家康は、戦国の世が過ぎ去ったことを強調し、幕府転覆が起こらないようにと配慮しました。1615年に発布された武家諸法度は、参勤交代を定め、私戦・築城などを禁止することで、武士を戦闘員から行政職公務員にしたものです。

また、1645年には「大小刀の寸法および頭髪髯毛の制」が定められました。そこで、刀の大きさが制限されるとともに、「もう戦いはないのだからひげは必要ない」とひげが禁止されたのです。各地の大名は率先してひげを剃り、恭順の意を表しました。ただ、加藤清正は、家康の家臣に「忠誠を示すために髭を剃ったどうか」と勧められたのですが、それを断ったため、「骨のある武将」との

評判がたったといえます。



時代は下がりますが、ペリー来航時に幕閣となった水戸藩主の徳川斉昭は、幕府と対立し解任されましたが、その理由のひとつがひげでした。彼のひげには「反幕府」という意味があったのでしょうか。水戸藩の水戸学は、その後の尊皇攘夷運動に強い影響を与えてゆくことになります。

幕府は庶民に対しても「風紀上良くない」として、「老人以外は



ひげを生やしてはいけない」という禁令を何度か出しましたが、庶民はなかなか従わず、奴隸のような立派なひげのものも現れる始末でした。そこで幕府は、ひげを生やしているものを捕まえて刑罰を科すことで、この禁令は徹底されるようになりました。

かくして、江戸時代は、武士も庶民も、みんなひげのない顔だったわけです。

【問題】

ひげを禁じられた庶民や武士は、別のことでおしゃれをたのしむようになりました。それはなんだったと思いますか。

予想

- ア 髪を染める
- イ 入れ墨
- ウ 奇抜な服装
- エ そのほか

それに対して幕府はどうしたでしょうか。

■入れ墨

ひげを禁じられた庶民は、入れ墨をし始めました。それは、幕府が、刑罰として罪人の腕に入れ墨を入れ始めたのがきっかけです。特に、肌を出して仕事をする職人には大流行し、「入れ墨のない職人は恥ずかしい」という状態になりました。

幕府は、何度か禁令を出して、入れ墨も禁止しましたが、服を



着てしまえば見えないためか、その取り締まりは徹底されなかったようです。また武士でも、「金さん」で有名な遠山景元（金四郎）のように、入れ墨を入れる者がいました。（実際は写真のような大きな入れ墨ではなく、小さなものだったらしい。またこの人は、なかなかおもしろそうで調べてみたい）

武士は、入れ墨の入った身体を切るのを嫌がりましたから、特にヤクザ者のような庶民にとって、入れ墨は一種の「刀で切られないようにする」というお守りの意味もありました。

今も彫られることがある「〇〇命」という入れ墨は、もともとは、江戸時代の遊郭で、遊女が客の名前を入れ墨したことが発祥です。

【問題】

こうして、「ひげのないのが当たり前」になった日本の社会では、ひげのあることに対しての偏見が生まれてきました。では、「ひげがある」として差別されたのは、どんな人たちだったのでしょうか。

予想

- () 西洋人
- () 中国人
- () 朝鮮人
- () アイヌ,
- () 琉球人
- () そのほか

■偏見

鎖国体制は、日本中心主義を日本人にもたらせました。それは「ひげのないのが文明人」という発想となり、ひげを生やしている西洋人を「毛唐」として蔑視しました。江戸時代は、朝鮮や琉球の使節も朝貢のため幕府を訪れていました。中国文化の影響を受けている彼らもひげを生やしていたため、日本人からは蔑視されたことでしょう。

また、伝統的にひげをたくわえてきたアイヌの人たち(図)も、そのひげのために、彼らを野蛮人とみなす偏見に繋がっていきま
した。



【問題】

江戸末期，日本は開国し，明治維新を迎えました。明治 4 年に「散髪脱刀令」が出され，多くの武士は，鬣を切り，刀を捨てていきました。では，ひげについてはどうだったのでしょうか。

予想

- ア 特に言及されなかった
- イ ひげの禁止が廃止された
- ウ ひげが奨励された
- エ そのほか

入れ墨についてもどうなったのでしょうか。



■散髪脱刀令

この法令は、華族や士族が対象のもので、「髪型は自由で、髷を結わなくても良い。礼服の時以外は帯刀しなくても良い」というもので、当時の多くの「髷なし、帯刀なし」を追認するものでした。この法令を受けて、明治 6 年、明治天皇も散髪し、一気に官吏に散髪が広がりました（写真は明治 5 年の天皇）。では、ひげはどうだったのでしょうか。



の写真は明治 21 年の天皇)

当時、ヨーロッパ、特に英国では、地位の高いものにひげを生やすことが大流行していました。今まで西洋人を「毛唐」と馬鹿にしていた日本人も、彼らと釣り合いを取るためにひげを生やすようになったのです。そして、この「髪型は自由」の法令が、その法的根拠を明確にしたというわけです。かくして、明治天皇も、立派なひげをはやすようになりました。（下

では、庶民はどうだったのでしょうか。「散切り頭をたたいてみれば文明開化の音がする♪」と歌われたように、庶民も「髪型自由」の恩恵をたのしんだようです。しかし、それまで禁止されていたひげを、特に明治維新で急に偉くなったひとたちがはやしはじめるのには抵抗があったようです。当時ひげを生やし始めた役人や警官、軍人、教師のひげは、庶民から嫌われたのです。かくして、庶民にとって、ひげは「威張り腐ったもの」となりました。

刀については、明治9年に「廃刀令」が出され、武士の時代は終わりを告げました。では、入れ墨はどうなったのでしょうか。

明治政府は、明治5年に入れ墨刑を廃止するとともに、入れ墨を禁止しました。各自治体は、すでに入れ墨を入れていた者には鑑札を発行して、それ以降の入れ墨を入れた者や彫り師たちを、徹底的に取り締まったのです。

【問題】

最後の幕府軍として明治元年から2年の箱館戦争を戦ったのが、榎本武揚です。では、箱館戦争当時、彼にはひげがあったと思いますか。

予想

ア なかった

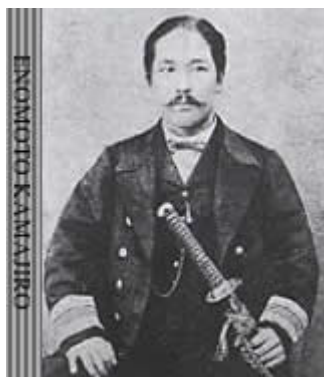
イ あった

■榎本武揚



幕臣としての榎本は、左の写真のようにひげのない姿でした。しかし、五稜郭での榎本は、洋装し立派なひげを生やしていました。

榎本は、最後の幕臣として戦ったのではないのでしょうか。これは、榎本が五稜郭で新政府を立ち上げたことも関係していると思われます。榎本自身の願いは、徳川家が蝦夷地で存続することでした。しかし、それは江戸時代そのままではないということが、彼の洋装やひげに表れているのかも知れません。



この「箱館政府」については、別にレポートしますので、おたのしみに。

【研究問題】

現在は、入れ墨は違法ではありません。では、入れ墨が合法となったのは、いつの頃からなのでしょう。

予想

- ア 明治時代
- イ 大正デモクラシーの頃
- ウ 敗戦前の昭和
- エ 敗戦後すぐ
- オ もっと最近

■軽犯罪法

入れ墨の禁止が解かれたのは、敗戦後間もない昭和 23 年に軽犯罪法が施行されたときです。もしかしたら、米兵の入れ墨を取り締まらないために必要だったのかも知れません。しかし、現在も間接的な規制が入れ墨に対してあります。それは、入れ墨が暴力団との関わりを持つからです。

暴力団対策基本法では、「暴力団員が未成年者に入れ墨を強要すること」が禁止されています。また、多くの自治体でも、条例で未成年者に入れ墨を入れることを禁止しています。また、入れ墨をしたものは、公衆浴場や海水浴場、プール、遊園地、ホテルなどへの入場が断られることが多くあります。それに従わない者には、「建造物侵入」「不退去」などとして刑罰が適用されます。

さらに、公務員や多くの職種で、入れ墨をしたものは採用されないことでしょう。紅白歌合戦でも、出場者が入れ墨を露出するのが禁止されています。



【問題】

ひげに戻りましょう。明治時代からひげが禁止されることはありませんでした。しかし、最初に見た裁判のように、現在の日本人は、ひげを「よい」とは思っていないようです。その理由を考える前に、ひげと宗教との関わりについて調べてみましょう。

あなたは、ひげについて明確な規定がある宗教は、なんだかわかりますか。知っていることを出し合いましょう。

予想

- () カソリック
- () イスラム
- () ユダヤ教
- () そのほか

■宗教的なひげ



イスラムでは、「あごひげはのばしたまま、口ひげは剃らずに刈ること」とされています。その目的は「異教徒との区別」です。そのため、アラブ諸国では、ひげは男らしさの象徴であり、濃いひげがステータスシンボルにもなります。そのため、2年ほど前から、トルコで植毛する産油国のアラブ人が急増しているそうです。もちろん、あごひげや口ひげの植毛です。

ただ、世俗化したイスラム社会では、あごひげを省略することでも多々見られます。エジプトでは、近年、「警官および軍人のあごひげと長髪を禁止」する決まりを作りました。「あごひげはイスラムの象徴」として警官たちが訴訟を起こしましたが、裁判所は、政府の決定を支持しました。

ユダヤ教では、聖書（「レビ記」）に「あなたがたのあごの毛を切ってはならない。ひげの両端をそこなってはならない」とあることにより、その教えを固く守る人たちはひげを生やしています。しかし、その聖書の解釈により、「一枚刃のカミソリを使わなければ問題ではない」とする見解もあります。

キリスト教でも、「レビ記」は聖書





のひとつです。しかし、ひげに関する規律は、宗派によりまちまちです。東方教会の聖職者はひげを伸ばすことが多いのですが、カソリックなどの西方教会では、ひげをそるのがふつうです。モルモン教では、若い男性はひげをきれいに剃らねばいけません。

シーク教では、創造主への敬意のため男性は髪とひげを切りません。

【質問】

宗教によってもひげに対しての考えはまちまちのようです。これまで、ひげが禁止されたり、流行したりの歴史を見てきました。現在の日本では、ひげを生やす者は少数派です。というのも、銀行、証券、保険、鉄道、航空、バス、タクシー、小売、飲食、ホテルなどの企業では、規則によりひげが禁じられるのがほとんどだからです。では、多くの人たちがひげに不寛容なのは为什么呢？ あなたはどう思いますか。

予想

- ア 日本人女性がひげを嫌いだから
- イ 学校教育でしつけられているから
- ウ 江戸時代以降の伝統だから
- エ そのほか

■校則

中学校や高校では、校則などにより、ひげが禁止されているのがふつうのようです。ただ、ほとんどの学校では、ひげの禁止が明文化されているのではなく、「生徒らしくない」という理由で恣意的に指導されているようです。これはどうしてでしょうか。

もし「生徒がひげを生やすのは生意気だ」という儒教的な理由であれば、教師はひげをはやしても良いはずですが、ところが、実際には、ひげを生やしている教師は、管理職に刺るように言われたり、従わないと担任を持たせてもらえなかったりするようです。ということは、ひげの禁止は儒教的な理由ではありません。(もっとも管理職が、「教師も生徒と同じくひげを生やす身分ではない」と考えている可能性もありますが)

それでも、日本のひげ文化に対して学校教育が大きな影響を与えているのは間違いないでしょう。

ひげは女性から嫌われているのでしょうか。もちろん、ひげはほぼ成人男性だけのものですから、強烈なセックスアピールとなります。そのため、ひげは日本以外では、女性からも好感度が高いのです。もっとも、無造作に伸びた無精ひげは、不潔さを連想させるので、万国で嫌われているようです。

【問題】

毎日コミュニケーションが運営するサイトで、日本の 20 代から 30 代の女子 300 名に、「男性のひげが、大好きか、まあまあ好きか、あまり好きでないか、大嫌いか」のアンケートを行いました。その結果、「大好き」と答えた女性は、どれぐらいいたのでしょうか。

予想

- ア 1%ぐらい
- イ 10%ぐらい
- ウ 20%ぐらい
- エ もっと多い

■嫌われるひげ

その結果は、「大好き 1%, まあまあ好き 22%, あまり好きではない 63%, 大嫌い 14%」で、「まあまあ好き」を合わせても、ひげが好きな女性は23%しかないという結果でした。これは、欧米での調査結果と大きく異なります。欧米では、半数以上の女性が男性のひげに魅力を感じているという調査結果が出ています。しかも、最近の研究では「短い無精ひげ」を一番好むという結果が出ています。

では、どうして日本の女性はひげに魅力を感じないのでしょうか。いや、男性自身はひげについてどう思っているのでしょうか。



ひげキャンデー

【問題】

インターネットプロバイダーのニフティが、20代から40代のビジネスマン900人に「ひげ」についてのアンケートを行いました。そのなかの「あなたは、職場や取引先の男性のひげ姿は好きですか」という質問に対して、女性は、3%が「とても好き」、25%が「好き」、52%が「まあ嫌い」、20%が「とても嫌い」と回答しました。では、男性の回答は女性と比べてどうだったのでしょうか。

予想

- ア ほぼ同じ割合
- イ 「好き」が女性の二倍以上
- ウ 「嫌い」が女性の二倍以上
- エ そのほか

■信用

男性の回答は、5%が「とても好き」、32%が「好き」、48%が「まあ嫌い」、14%が「とても嫌い」ということで、女性よりは、ひげに対して好感度があるものの、あまり変わらない結果となったのです。

また、このアンケートでは、「あなたは職場で、ひげがある男性と、ひげのない男性、どちらが信用できますか」という質問もありました。その答えは、女性では、「ひげがある人」が11%、男性では17%という結果でした。男女とも多くが「ひげがない男性の方が信用できる」と思っているのです。この明らかな偏見はどこからきたのでしょうか。

いいえ、「ひげがない」＝「体制に従順」＝「そんなに悪いことはしない」という発想なのかも知れません。

それにしても、どうして「ひげ」は嫌われ、ひげをはやしているひとは信用されないのでしょうか。教育の効果も否定できませんが、日本人の性格形成に果たした江戸時代の役割も否定できません。江戸時代は、政府が庶民の生活にいちいち口を出していた時代です。それが300年弱も続いて、庶民は「政治はお上のやることで、お上が生活指導するのは当たり前でそれに従うだけ」という気質を身につけてしまったのかも知れません。

そして、明治時代になって、政治家などがひげを生やすようになって、庶民は「ひげ禁止」に従ったままで、今に続いています。

先日、生徒指導の会議あり、各高校は、「頭髪指導」について発言して盛り上がっていました。日本の多くの中学校、高校では、厳しい頭髪指導をしているのが普通です。頭髪指導と言っても、

ようは「パーマ禁止」「長髪禁止」「染色禁止」ということです。学校はいまだに江戸時代というわけです。その内容は、以下のよう、厳しくなる一方のようです。

「入学時に「毛髪登録」をする。髪の色を色見本表の番号で記録し、証拠として小学生の頃の写真をつける」まるで刑務所並みの管理です。でも、ある退職する教員は「40年前と比べると、まだまだ指導が甘い」と言っていました。

ある学校では「パーマをかけている生徒は帰宅させている。このことで親からはクレームが来ている」とのこと。また、ある学校では「月に一度、頭髪点検をやっているが、生徒たちからの反発が強い」とのこと。まだ、未来は明るいようです。

「なぜ茶髪やパーマがダメなのか」という理由を、学校は「規則だから」とか「就職に差し支えるから」としか説明しません。なぜかは不明ですが「みんな同じ」が良いのです。そして、「そんなんじゃ社会に通用しない」は、いつもの脅し文句です。

ボクは無精ひげと髪を伸ばして

学生集会へも 時々出かけた

就職が決まって 髪を切ってきたとき

「もう若くないさ」と

君に言い訳したね

「いちご白書をもう一度」(荒井由実作詞)

反抗する若者も、結局は大勢に順応してゆくのでしょうか。

いいえ、いつの時代も、それまでの体制には順応しない、若い世代が新しい社会を作ってゆくのです。

■あとがき

正月休みは髭剃りをサボるので、無精ひげが伸びてきます。そうになると、ひげについて調べたくなりました。そして、ちょっと調べたことを書くはずだったのに、またまた深入りしてしまいました。我ながら、納得できないので、どんどん調べてしまうのだなあ・・・。

しかし、「ひげの歴史」に関しての本は、一冊も見つけることができませんでした。だから、かなりあやしげな内容ではあります。特に明治の庶民の反応がイマイチ怪しげ・・・。ただ、個人的には、ひげを伸ばすのは好きではありませんが、ひげが少し好きになりました。



しかし、ひげはほとんど男性しか生えませんか、男女差別の象徴ともなります。特に、それはひげ男性の多い欧米で顕著です。写真は、ノルウェーでの男女同権を訴えるポスターを表紙にした本です。ポスターには「筆一本で賃金格差がなくなります」と書かれています。つまり男女の賃金格差は、「ひげがあるかないかだけ」の違いでしかない不当なものだと訴えて

いるわけです。

前にも紹介しましたが、ノルウェーは、日本人からすると驚くべき刑務所を持っています。「犯罪者も人間である」ということなのです。それが、男女同権運動でも活かされています。ノルウェーは、おもしろい国です。男女同権運動についても調べたくなりました。きっと「ひげ 第二部」となるでしょう。

ボクの出身校は、頭髪や服装が自由でした。ボクの髪も肩までありました。しかし、教師になってみると、そこには厳しい規則があり、とてもびっくりしたものです。そして、担任になると、驚いてばかりはいられません。ボクのクラスには、頭髪検査でいつもひっかかる赤毛の女子がいました。元々が赤毛なのですが、厳しい教師たちは、毎回毎回問い詰めるので、彼女はいつもおびえていました。ボクができることといったら、頭髪検査の結果の報告書から、彼女の名前を消すことだけでした。

次の学校では、ボクは学年主任として「頭髪を取り締まる側」となりました。月に一度、体育館で検査をするのです。その前日には、ボクはよく生徒さんたちに頼んだものです。「明日は、検査がありますので、ヨロシクお願いします。頼むよ」もちろん、協力してくれる生徒さんたちばかりではありません。だから、ボクは体育館での検査でよく大きな声で怒鳴っていました。

「髪が赤い!!!」「パーマをかけている!!!」

ボクは事実を言っているだけなので、生徒さんたちは特に反発もしません。でも、まわりの教師たちからは「アイツはよく指導している」と思われていたものです。

その次の学校は、全く校則というものがない学校でした。校則がないと、生徒はどうなるか……。これが、全く何の問題もあ

りませんでした。まさに校則は「余計なお節介」なのです。江戸時代のように。

生徒さんがとても元気な学校で生徒指導部長を長くやってきて、「もうどこの学校でもシドウブチョーをできるなぁ」と思っていたら、ほかの学校では「生徒指導」とは「頭髪検査」とかなのでした。うーん、それは、できないわ……。ただおもしろかったのは、いつも教育観の違いでケンカばかりしている若い教師と、「頭髪指導のばからしさ」だけは話が合ったこと。見所はある……。

■典拠文献

みなもと太郎『風雲児たち』幕末編①，リイド社

Wikipedia

http://www.riyo.or.jp/library/etc_kobore_03.html

<http://www.kamisoriclub.co.jp/product/tips/question3.htm>

<http://mensprecious.jp/top/dandyism-no5.html>

http://news.mynavi.jp/c_cobs/jijinews/trend/2010/03/300.html

<http://bizmakoto.jp/makoto/articles/1204/05/news065.html>

http://www.higestyle.com/hige/a_shiru/

そのほかニュースサイト

■参考文献

小野三嗣『ひげの科学』玉川選書，1980